

認定番号： 9 7 サポーター名： いであ株式会社

取組実績

① 自社HPに流域治水のページを設け、流域治水の必要性や受注業務等を通じた取組みを紹介するとともに、当社の技術情報誌（i-net）にも掲載し情報誌配布による情報発信。

(<https://www.ideacon.co.jp/sustainability/esg/social/contribution/>)



いであ株式会社

会社情報 事業・サービス プロジェクト 技術

流域治水に関する取組み

近年、気候変動に伴い頻発・激甚化する水害や土砂災害などを踏まえ、流域に関わるあらゆる関係者が協働して水災害対策を加速する「流域治水」への取り組みが重要となっています。

当社は、国土交通省が創設した「流域治水オフィシャルサポーター」として、流域治水に関する活動状況などを技術広報誌（i-net）に掲載し、情報発信を行っています。

- ・ [ブルーインフラ\(生物共生型港湾構造物\)の検討 \(i-net vol.69\)](#)
- ・ [江の川下流における水害防備林の維持管理計画 \(i-net vol.68\)](#)
- ・ [3次元データを用いた河川変化の可視化 \(i-net vol.66\)](#)
- ・ [企業向け水害BCPタイムライン検討支援ツール \(i-net vol.66\)](#)
- ・ [治水とまちづくり連携計画の策定 \(i-net vol.63\)](#)
- ・ [農業用ダムの洪水調節機能強化の課題と当社の取り組み \(i-net vol.63\)](#)
- ・ [河川DX：ゲームエンジンを活用した3次元川づくり～治水と環境の両立を目指して～ \(i-net vol.61\)](#)
- ・ [最新技術による港湾の浸水被害の評価と対策検討 \(i-net vol.61\)](#)
- ・ [3次元データを活用した河川維持管理の検討 \(i-net vol.60\)](#)
- ・ [河川における実践的な植生管理手法の取り組み \(i-net vol.58\)](#)
- ・ [洪水の時間的な変化を考慮した河道掘削計画 \(i-net vol.58\)](#)
- ・ [人工知能\(AI\)を活用したダム操作支援システム \(i-net vol.56\)](#)



企業向け水害BCPタイムライン検討支援ツール

近年、気候変動の影響で、企業も水害をリスクとした対策を検討することが求められ、大規模水害時に、企業と地域が連携して迅速に決断し、対応をとり、被害を減らすことが求められています。企業向け水害BCPタイムライン検討支援ツールは、企業向け水害BCPの作成を支援するためのツールです。

はじめに

企業向け水害BCPの作成は、企業にとって重要な課題です。本ツールは、企業向け水害BCPの作成を支援するためのツールです。本ツールは、企業向け水害BCPの作成を支援するためのツールです。

1. 水害発生時の対応

水害発生時の対応は、企業にとって重要な課題です。本ツールは、企業向け水害BCPの作成を支援するためのツールです。本ツールは、企業向け水害BCPの作成を支援するためのツールです。

2. 水害発生後の対応

水害発生後の対応は、企業にとって重要な課題です。本ツールは、企業向け水害BCPの作成を支援するためのツールです。本ツールは、企業向け水害BCPの作成を支援するためのツールです。

3. 水害発生後の対応

水害発生後の対応は、企業にとって重要な課題です。本ツールは、企業向け水害BCPの作成を支援するためのツールです。本ツールは、企業向け水害BCPの作成を支援するためのツールです。

4. 水害発生後の対応

水害発生後の対応は、企業にとって重要な課題です。本ツールは、企業向け水害BCPの作成を支援するためのツールです。本ツールは、企業向け水害BCPの作成を支援するためのツールです。

5. 水害発生後の対応

水害発生後の対応は、企業にとって重要な課題です。本ツールは、企業向け水害BCPの作成を支援するためのツールです。本ツールは、企業向け水害BCPの作成を支援するためのツールです。

② 流域治水ロゴマークを名刺に記載し、流域治水の周知・啓発を図る。